



色・形・風合いなど、細部にまでこだわりぬいた「Eternal Flow」のバッグ。

次世代の但馬を担う

NEXT たじまじん 但馬人



Eternal Flow デザイナー
香美町 谷口 允悠さん (32)

地場産業の活性へ。若きバッグデザイナーの意匠と技。

一定のリズムを刻み続けるミッション。それを慣れた手つきで操り、革と革とを縫い合わせていく。バッグのブランド「Eternal Flow」を手がける若きデザイナー・谷口允悠まさはるさんの工房を訪ねた。

香美町出身。大学で工学を学び愛知県で就職した。もともとファッションが好きで、起業・独立を考えてい

た谷口さん。仕事の傍ら、専門学校に通い勉強を重ね、2年前、念願であったブランド「Eternal Flow」を立ち上げUターン。現在は香美町の工房にてバッグの製作に勤しむ。

同ブランドのバッグを語る上で外せないのが革へのこだわりだ。

「革は使い込んでいく中で、持ち主一人一人の味が出る素材。そういった付加価値があり魅力的なんです」と語る谷口さん。素材となる革を実際に見て、そこから得たインスピレーションからデザインを考えていくという。

少しくたびれた質感のウォッシュャブル加工は自ら洗いをかけ、ワックスを塗ることで、より立体感を出す。メダリオンと呼ばれる革靴のつま先に見られるディテールをバッグに施す際も、全て手作業で穴を空け、模様を描いていく。このように革という素材の持ち味を生かした「デザインがブランドの要となっている」。

また、スタイリッシュでありながら、遊び心や意外性が盛り込まれているのも魅力の一つ。カラフルなファスナーや、裏地にポップなテキスタイルが用いられていたり、女性目線のデ



たにぐち・まさはるさん
香美町生まれ。大学卒業後、愛知県にてオリジナルブランド「Eternal Flow」を立ち上げ、Uターン。デザインから製造まで全て一人で手がけている。購入はホームページから。またオーダーメイドバッグの製作も受付中。
Eternal Flow
ホームページ...
<http://eternal-flow.net>

ザインも取り入れ、多くの人々に受け入れられるバッグとなっている。

デザインから縫製まで、全ての工程を谷口さん一人で手がけるため、細部までこだわり抜き、一切の妥協はない。所有する喜び、そしてそれを身につけ、人から見られる喜びがこのブランドのバッグにはある。

「より技術を磨き、今後は全国、さらには海外へも展開していきたい。そして、ゆくゆくは地場産業に貢献し、地元活性化に繋げたい」。

その物静かな語り口からは、若さの中にも職人の凛とした雰囲気も漂っていた。

浮田産業株式会社
UKITA

晴耕雨読

誰も足を踏み入れない白銀の世界へ

のんびり、じっくり 悠々と楽しむ旅の提案

07 エアボード&スノーシュー



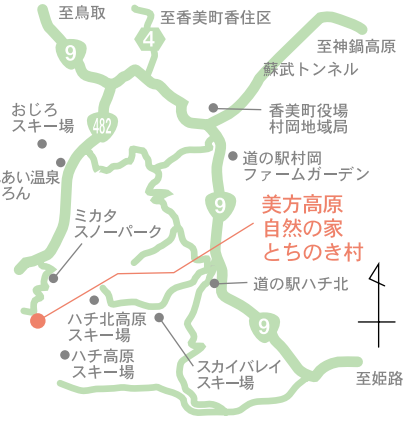
冬の新アイテム
エアボード
スピード感
抜群!!

空気で膨らませたゴム製のボードなので、乗り心地も快適。雪山版のウェークボードといえる。

この冬はウィンタースポーツのニューアイテム「エアボード」で、白銀の雪山を滑走しよう! 「エアボード」とはうつぶせの状態でごム製のボードに乗り込み、グレンデを自在に滑り降りるスイス生まれのスポーツのこと。日本ではまだなじみがうすが、滑走可能なグレンデも増えていて、人氣が急上昇している。

定。いち早くその魅力を探ってみた。エアボードの魅力は、なんといつてもそのスピード感! 腹ばいで滑るので地面との距離がとても近く、かなりの体感速度がある。スピードがそんなにでていなくても、スリルを味わえるのが魅力だ。空気で膨らませているから、転倒した際もクッションになって安全性も高いという。

さらには、操作方法もいたって簡単。ボードの裏側にエッジが付いていて、曲がりやすい方向に体重移動すれば、山を爽快地に滑り降りよう。自由自在に曲がることのできる。スキーやスノーボードのような技術も必要ないので、子どもや初心者でも気軽に楽しめるそうだ。



雪山を自由に歩き回れるスノーシュー体験もおすすめ! 雪山なら普段は行けない所にも入られるので、新しい発見ができる。



西洋かんじき
スノーシュー
体験も!

冬の体験イベントに参加しよう!!

- ウィンターフェスティバル** 1/15(土)~16(日)
スノーシューハイカやかまくら作り、テント泊、雪上ランチ、エアボード、雪上ツリーイングなど何をチョイスするかは参加者次第!
【料】料金はホームページで確認を【定員】100名
- スノーシューハイカ** 1/23(日)・2/27(日)
スノーシューを使ってハイキングをしながら雪山散策
【料】13,000円【定員】15名
- スノーシュー&エアボード** 1/30(日)・2/13(日)
スノーシューで森へでかけ、エアボードで滑り降りよう!
【料】5,000円【定員】15名

(財)日本アウトワード・バウンド協会
尼崎市立美方高原自然の家「とちのき村」
*兵庫県美方郡香美町小代区新屋 1432-35
*月曜休館(夏・冬・春休みは除く)・年末年始
(問)0796-97-3600 <http://www.obs-mikata.org>



カフェエぞうり
カスタマイズカラー受付会

KIMONO SALON KEITANI
since 1992

〒668-0084 兵庫県豊岡市 福田887-1
フリーダイヤル 0120-529-008
kimonosabn-keitani@live.jp

豊岡駅 豊岡バス
豊岡駅西口 豊岡バス
豊岡駅南口 豊岡バス
豊岡駅北口 豊岡バス
豊岡駅東口 豊岡バス
豊岡駅西口 豊岡バス
豊岡駅南口 豊岡バス
豊岡駅北口 豊岡バス
豊岡駅東口 豊岡バス